

幽玄の世界にいざなう

岡山「後楽能」150人が堪能



岡山市の後楽園能舞台
で三日、恒例の「後楽能」
(山陽新聞社後援)が開
かれ、県内外から訪れた
約百五十人が幽玄の世界
を堪能した。

喜多流の能楽師、大島

政允・衣恵・輝久さん親
子らが出演。平家討伐の
計画が明るみになり、一
人だけ島に取り残されて
しまう人間の心情を描い
た「鬼界島きがいじま」や、生きる
ことに迷いを持った神と

来園者を魅了した後楽能

出会った玄寶僧都の物語
「三輪みづら」などを披露した。
初めて能を鑑賞した倉
敷市栗坂、ピアノ講師小
村知子さんさんは「ゆっ
たりとした時間を過ごせ
た。また来年も見に来た
い」と話していた。

(竹久祐樹)

06/11/04 山陽新聞

back